

仁敬

JINKEI DAYORI

だより

仁厚会・敬仁会合同広報誌

2022年1月1日発行

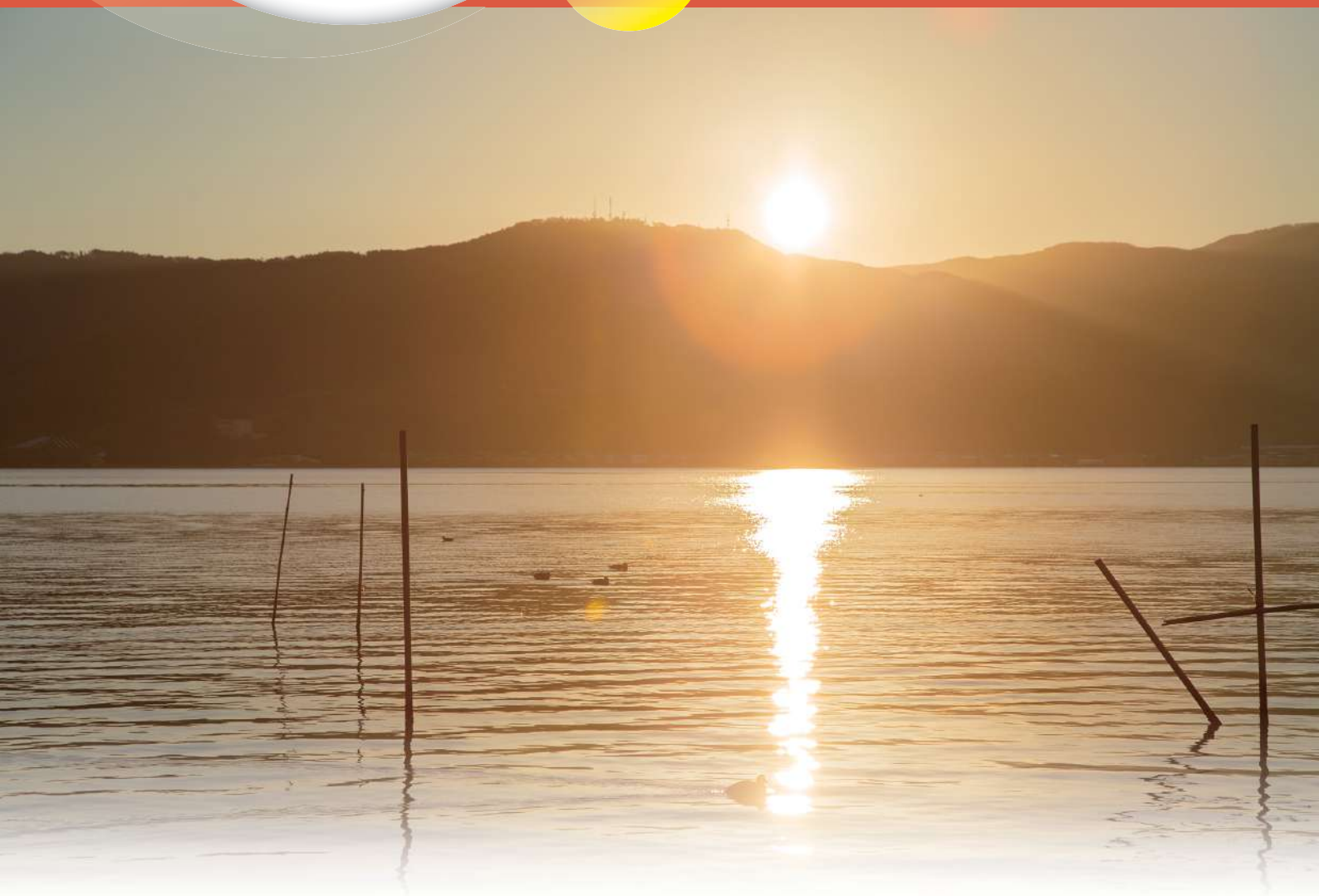
発行：社会医療法人 仁厚会
〒682-0023 鳥取県倉吉市山根43番地
TEL (0858) 26-1012
社会福祉法人 敬仁会
〒682-0023 鳥取県倉吉市山根55番地
TEL (0858) 26-3864
<https://www.med-wel.jp/>

2022
新春号

2021年度 共通法人理念

仁は人の心なり

仁を以ってかかわるすべての人たちの
幸せを追求し、
地域社会とともに歩み続けます。



C O N T E N T S

- P2-3 新年のご挨拶
- P4 新任医師の紹介、各種表彰
- P5 医師の明瞭解説
米子東病院 遠藤哲医師
- P6 デイケア特集 倉吉病院
障がい福祉サービス事業所オンラインショップ紹介
- P7 防災・防犯訓練の実施

- P8 News Topic
- P9 News Topic
JIN'Sキッチン
- P10 令和3年仁厚会・敬仁会 重大ニュース
- P11 調理の魅力をPR
文化祭へ作品展示
Photo Report
- P12 健康レシピ
マイナンバーカードを保険証として運用開始

東郷湖羽合臨海公園からの日の出



新年のご挨拶



「新年のご挨拶」

理事長 藤井 一博

あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。平素より皆様にお支えいただき、今日まで仁厚会・敬仁会両法人が恙なく運営されておりますことに心より感謝申し上げます。

さて、2022年となりました。国内での新型コロナウイルスの感染状況は昨年と比較的落ち着いており、心穏やかに新年を迎えられたのではないのでしょうか。

それにしても改めてこのコロナ禍を思い返すに、「2年も経ってしまったのだなあ」と深く嘆息してしまいます。先日、スマートフォンの写真アルバムをザッとスクロールしてみました。2年前を境に写真の内容が様変わりしてしました。綺麗な自然の景色などを収めた写真等が増えており、この2年で自分の生活スタイルも大きく変わったものだと実感をいたしました。

コロナ禍を契機に社会様式も大きく変化しました。その代表的なものはデジタルシフトであることとされ、急速に整備されたデジタルインフラを活用した新しい社会の在り方が模索されています。医療福祉の分野もその例外ではなく、これまで考え付かなかったような形態が創り出されていくので

しょう。このような変化の渦中では、前例踏襲ではない、未来へ向けた創造力が時代を牽引していくのだと思います。

昨年の12月に実業家の前澤友作氏が、日本の民間人として初めて国際宇宙ステーションに滞在されました。国内でも広く報道され、宇宙への関心が大きく喚起されたように思います。時を遡ること60年前、ジョン・F・ケネディ元大統領がアポロ計画に言及した際の一節が思い起こされます。

「私たちは月に行くという道を選択した。その道が困難だからこそ挑戦するのだ。」まさにケネディ大統領の気概がストレートに伝わってくるようです。困難な時だからこそ不撓不屈の精神をもって立ち向かっていかなければならないのだと思います。

今年の干支は壬寅（みずのえとら）です。生命力に溢れ、新たなものが生まれてくるという意味があるとのこと。先行きが見通しにくい時代ではありますが、挑戦のキーワードを胸に力強く前進していきたいと思えますので、今年もどうぞよろしくお願いたします。結びに皆様のご健勝とご多幸をお祈りし、新年の御挨拶といたします。



新年のご挨拶

医療福祉センター 倉吉病院

院長 兼子 幸一



新年明けましておめでとうございます。新年が皆様にとって明るく、心穏やかな年になりますよう祈念申し上げます。

倉吉病院は、昨年2月に中央棟が完成し、5月以降、病棟の移動とリニューアルを順次進めており、令和3年度内に完了の予定となっております。外来のある中央棟は、明るく、かつ落ち着きのある空間に仕上げられており、人々が憩える場として、カフェ「もりのみ」が併設されています。患者さん、ご家族さんはもちろん、一般住民の皆さんにも開放させていただき、地域の交流の場にしたいという願いを込めて設けられました。それだけに、一昨年来のコロナ感染拡大の問題のため、その願いが実現できていないことは残念です。しかし、必ずや、感染をコントロールできる日が訪れ、多くの人々が集い、気楽に交流できる場になることと信じています。こうした場ができることで、患者さんに対する偏見を軽減するだけでなく、病院スタッフの意欲や士気が高まることも願っています。

もう一つ新しいことが、倉吉病院のソフト面で静かに始まっています。卒後5年未満の若手精神科医が増えたことにより、教育機関としての役割を、これまで以上に求められるようになっていくことです。各人が目指すところは多様ですが、精神科診療を自立して実践できる技術および精神科医に求められる共感性や寛容さを身に付けることが共通の到達目標になります。精神科臨床を学ぶ環境は、精神科医の成長に大きく影響します。温かい雰囲気のある倉吉病院は若手医師にとってまたとない環境と考えています。すべての職種の方々に、若手精神科医に対して愛情のある厳しさで、教育的な関わりをもっていただく事をお願いいたします。

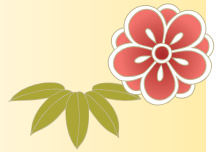
今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



新年の御挨拶

藤井政雄記念病院

院長 引田 亨



明けましておめでとうございます。

新年早々から新型コロナウイルス感染症（COVID-19）への話になりますが、当院の感染対策室を中心に徹底した感染対策、ワクチン接種にご尽力いただいた職員の皆様のお陰で当院では一人の感染者も出さず、新年を迎えることができました。

中国政府がCOVID-19の発症を初めて確認したのは2019年12月8日でした。それから約2年、世界中の人々が命の危険に曝され、あたり前の日常が失われてしまいました。日本ではようやく感染者数が減少し、かつての日常を取り戻しつつあります。しかしながら第5波の収束の原因はよくわかっていないようで、まだ第6波の恐れもあります。外国ではまだコロナの猛威にさらされている国もあります。まだコロナ禍の出口が見えたとはいえません。人類の歴史は常に感染症との闘いでした。今後人類による自然破壊、地球温暖化などに起因する未知のウイルスの出現など感染症との闘いは絶えることはないでしょう。傷んだ経済の建て直しも重要な課題です。問題山積みの世の中ですがCOVID-19が終息し以前の活気が戻ることを願い、合わせて皆様のご多幸を祈念し、新年のご挨拶いたします。



新年のご挨拶

米子東病院

院長 武田 二郎



新年明けましておめでとうございます。一昨年に増して昨年も新型コロナウイルスが猛威を振るい、2021年は、私たち医療福祉関係者はその対応に明け暮れた一年でした。それでも当法人は皆様のご協力のおかげで、その影響を最小限に留めることができました。法人の感染制御室長として改めて感謝申し上げます。そして年明けから第3回のワクチン接種も始まりますが、それが行き渡る頃には新型コロナウイルスの脅威も減って、以前のような平穏な世界になれば良いなあ、と期待しています。何より、今年は虎年であります。私は子どもの頃からずっと阪神タイガースのファンでありました。昨年は痛快極まりないスタートダッシュを決めて「今年こそ」の期待をもってチームの奮闘を見守っていた、なのにああやはりというあの結果に終わってしまったのは皆さんご存知の通りであります。古参のファンには慣れたことなので最良の優勝などは15年に一度くらいあればまあ、それで暫く語り続けていられるのですが。されど、そこはやはり虎年、今年は今年、今年こそその期待を胸に秘め、私は私のなすべき事を粛々と行ってゆきたいと思っています。この一年が皆様にとって良き一年となりますようにお祈り申し上げます。

新任医師の紹介



医療福祉センター倉吉病院
にしむら ゆうこ
西村 祐子 医師

出身大学
浜松医科大学医学部

専門及び対象疾患
精神神経科

学会認定医師資格
日本精神神経学会専門医
精神保健指定医

所属学会
日本精神神経学会

はじめまして。北栄町(旧：大栄町)の出身です。
平成2年に大学を卒業し内科を学んだのち、かねてより志望していた精神科へ進み、関東地方の精神科病院にて勤務しておりました。
この11月より倉吉病院に勤務させていただくこととなりました。
これまででない整った設備と診療体制に身を置くこととなり、ただただ圧倒されつつ、浅学の身ながら何かしらのお役に立ちたいと思っております。
なにとぞよろしくご指導を賜りたくお願いいたします。



藤井政雄記念病院
さえき としなり
佐伯 俊成 医師

出身大学
広島大学医学部

専門及び対象疾患
緩和ケア、精神腫瘍学(サイコオンコロジー)、心身医学

学会認定医師資格
精神保健指定医、日本総合病院精神医学学会指導医・専門医、日本心身医学会認定医、日本精神神経学会指導医・専門医

所属学会
日本総合病院精神医学会、日本心身医学会、日本精神神経学会

皆様初めまして。令和3年10月1日から藤井政雄記念病院緩和ケア内科に入職いたしました。私は昭和60年に大学を卒業、精神科に入局して広島県内4か所の総合病院精神科、および東京都立墨東病院での行政精神科救急を経験、重症精神疾患にも対応できるリエゾン精神科医として平成8年広島大学病院精神科に戻りリエゾン精神科チームを創生・展開、平成16年同院総合診療科に移り一般開業医への心身医療の啓発と同院緩和ケアチームの創生・始動に関わった後、平成25年から広島県北の市立三次中央病院緩和ケア内科に移り入院・外来緩和ケア、さらには在宅緩和ケアに注力してここ7年間で300名あまりの在宅看取りに関わってまいりました。
精神科専門医を基盤に医療用麻薬を援用しての身体症状緩和にも対応できる全方位的な緩和ケア医として、鳥取県中部における緩和ケアのさらなる充実にも多少とも寄与できれば望外の幸せです。なにとぞよろしくお願い申し上げます。



令和3年度 各種表彰



仁厚会・敬仁会医療福祉学会表彰式

11月4日に第4回医療福祉学会表彰式を行いました。
藤井一博学会長から表彰状と副賞が授与され、職員代表としてル・ソラリオン管理栄養士の永井弘子さんが「日々取り組んできたことを振り返り、まとめることで、次に我々がすべきことや課題が明確となり次の目標ができました。今後も多職種で一緒に取り組み、ご利用者の為により良い食事提供に繋がればと思っています。」と謝辞を述べました。
その他の発表も各事業所が多様化・高度化するニーズへ真剣に取り組む姿勢が感じられる発表ばかりでした。



藤井一博学会長と受賞者の方々

全国老人福祉施設協議会表彰

令和3年度全国老人福祉施設協議会 『15年感謝表彰』

《ル・ソラリオン名和》
毎田 和美 さん
《シルバー倉吉》
河金 史 さん
《ル・ソラリオン》
松田 博美 さん

日本精神科看護協会鳥取県支部

『優良会員表彰』
《倉吉病院》
中尾 敦子 さん
山田 智香子 さん

心不全について

米子東病院

遠藤 哲 医師が
わかりやすく解説



米子東病院 循環器内科

遠藤 哲 医師

原因と予後

原因には、高血圧、心臓の筋肉の異常による心筋症、心筋梗塞や狭心症などの虚血性心臓病、弁膜症、不整脈（主に心房細動）などがあります。日本では外国に比べて高血圧が多いという特長があります。高齢者においては、動脈硬化に起因する大動脈弁狭窄症と心房細動に伴う弁膜症に注意が必要となります。心房細動は60才台で10%、70才台2・1%、80才台3・2%と加齢と共に増加します。脳梗塞の原因の約1/3を占めており、脳梗塞の発症リスクは心房細動のない人の約5倍と報告されています。

症状

動悸、息切れ、易労感、足のむくみ、息苦しさ、横になると息苦しくなる起坐呼吸など様々なものがあります。このような症状は初期の安静時には気がつかない場合もしばしばあります。ひどくなると少しの動作でこれらの症状が見られるようになりますが、高齢者では自覚症状に乏しく、気がつきにくいという特長があり注意が必要です。そして、数時間前までは何ともなかったのに急激に息苦しくなるといって横になっておられなくなるという急性心不全で発症する場合もあります。

診断

治療には早期発見・早期診断が重要となりますが、自分や家族でできる事もあります。1つはむくみの検知です。指で脛の上を3秒間押さえて指を離し、押さえた部位を軽くなぞって凹みがある場合は浮腫と診断され



ます。2つ目は毎日の体重測定です。体重の急速な増加（1週間で3kg以上）がある場合はかかりつけ医と相談すべきです。3つ目は脈を見る事（検脈）です。脈の数や乱れを確認する事は重要な情報となります。検査法としては心電図、胸のレントゲン、血液検査、心臓超音波検査などがあります。特に心臓超音波検査は体への負担はなく簡単にできる検査法で、必須の検査手段と言っても過言ではありません。心臓の部屋の大きさや筋肉の動き、心機能の評価、弁の異常の有無、溢水や脱水の有無、心臓内の圧力の計測などが極めて重要な情報を得ることができます。心配、不安のある方は是非とも検査を受けて見てください。

治療

心不全治療の主な目的の一つは再入院の防止ですが、薬物治療に頼るだけでは不十分です。再入院の原因として最も多いのは塩分・水分（アルコールを含む）制限の不徹底（33%）、次いで肺炎などの感染症（20%）、服薬の不徹底（12%）、その他高血圧のコントロール不良（4%）等があります。この事は、治療における生活習慣や服薬の管理、家庭血圧の測定などの重要性を示しています。また、運動療法は再入院率を減らす事が認められています。4年生存率で見ると運動療法施行群の約80%に対して非施行群では約40%と大きな差が見られます。心肺機能を高めるとともに第2の心臓とも言われる足を鍛える事は生活の質を良くするという点でも効果があります。

終わりに

病院や医院での診察時間は極々限られた時間でしかなく、殆どの時間は医師の目の届かない家庭での生活です。従って、心不全の治療には、単なる通院加療だけではなく、家族・栄養士・薬剤師・訪問看護師・運動療法士などが一体となった多職種による介入が重要となります。

心不全とは

心臓は酸素や栄養を含んだ新鮮な血液を全身に送り出すポンプの役割を果たしています。心不全とはこのポンプ機能が正常に働かなくなった状態です。その結果、肺や肝臓などの全身の臓器や組織の血液の流れが滞って酸素不足となり、内臓の機能が低下して色々な症状が現れます。心不全は病気の名前でなく、様々な症状の総称（症候名）であり、その原因（病名）を明らかにする事が治療を行う上で重要となります。

心不全は生命だけではなく、日常生活にも大きな影響を及ぼします。心不全と診断されてから5年間に約50%の人が亡くなると言われています。再入院の割合は退院後6か月で27%、1年後は35%という報告もありま

「デイケアってなに？」～あなたらしい暮らしの一步へ～

令和3年2月から中央棟2階に移転し新たにリニューアルオープンしました。倉吉市街を一望できる開放感のある場所にゆったりとしたスペースを確保し、1階にアゼリア外来、同じフロアには中部障がい者地域生活支援センターや訪問看護といった部署が併設されており、地域生活を支える医療と福祉の連携が更に強化されています。

ひとりひとりに合ったプログラムを提供

「仕事に就きたいけれど、自信がない」「自分の病気とうまく付き合っていくには、どうしたらいいのか」といった就労への準備や治療を目的とされる場合にはソーシャルスキルトレーニング、就労トレーニング、集団プログラムといった活動があります。

「家にいてもすることがない」「話し相手が欲しい」といった居場所づくりを目的とされる場合には、創作活動、囲碁・将棋といった娯楽活動、カラオケ・音楽クラブ等の気分転換活動や少人数での活動もあります。

その他にも様々な活動を通して、お若い方からご年配の方までおひとりおひとりが抱えている問題への解決方法や訓練方法について一緒に考えていきます。



中央棟玄関

ご利用については当院医師の診察が必要となります。外来窓口またはデイケアまでお問い合わせください。

倉吉病院外来アゼリア ☎0858-26-1088
倉吉病院デイケア ☎0858-26-4887



パソコンコーナー・図書コーナー



エアロバイクと倉吉市街の風景



▶ デイケアの紹介動画はこちら

仁厚会・敬仁会 障がい福祉サービス事業所



オンラインショップ『vive rico (ビバリコ)』オープン!!

仁厚会・敬仁会の障がい福祉サービス事業所ではご利用者、職員が共に切磋琢磨し、試行錯誤して生まれた、特色あるすばらしい製品を製造しています。

おいしい麵をギフトとして利用したい！
ステキな陶器で食卓を飾りたい！
おしゃれなスイーツを味わいたい！

というご要望にお応えするため、オンラインショップ『vive rico (ビバリコ)』をオープンしました!!

● 販売中のおススメ商品 ●



あずさパン工房「ビスコッティ」



あしたば「オリジナル麺セット」

『vive rico (ビバリコ)』とは、スペイン語で『豊かな生活』という意味。

手元があれば、心が豊かになる。
そんな商品を、私たちは、自信を持って、皆様にお届けしたいと考えております。

『vive rico (ビバリコ)』では上記以外にも様々な商品を取り揃えております。皆様のご来店をお待ちしています!!

ショップURL <https://syrou.theshop.jp>



◎ 出店事業所 ◎

仁厚会
就労支援事業所
あずさパン工房

敬仁会
救護施設
ゆりはま大平園

敬仁会
救護施設
よなご大平園

敬仁会
就労支援事業所
ワークサポートあしたば

防災・防犯訓練

ゆりはま大平園：防犯訓練

10月20日、21日に倉吉警察署より講師をお招きし、万が一の事態が発生した時の対応を学ぶため、全職員を対象に防犯訓練を行いました。

不審と思われる人物への対応の仕方や、さすまたの使い方等を教わり、受講した職員からは「多くの職員と連携して対応することが大切だと思った」等の感想が寄せられました。



あやせババール園：引き取り訓練

10月29日（金）大地震発生を想定し、引き取り訓練を行いました。

4月より導入した連絡帳アプリを活用し、「園からのお知らせ」を受けた保護者は内容を確認し、お子様を迎えにきました。「園だより」で訓練の意義を伝えたり、お迎えの時間調べ用紙を前日に配付するなどして、今年度は多数の保護者の参加ができませんでした。



ル・サンテリオン北条：防災訓練

10月13日に非常食・地震・火災の防災訓練を実施しました。今年で2回目を迎えた非常食訓練は、感染症等で厨房職員が出動できない事態を想定した取り組みです。

地震と火災の避難訓練では、地域の一時避難所という想定で土下地区にお住まいの方も避難にいられました。地域の皆様、鳥取防災様、鳥取県中部消防局様のご協力のもと、より実践に近い訓練を行うことができました。



シルバー倉吉：夜間想定防災訓練・防災研修

10月21日に倉吉市地区防災リーダーの三浦様にも参加いただき、地域消防団との合同訓練を行いました。「誘導は火元に近い人から」、「居室からでもすぐ外に出て、煙から避難させる意識を持つ」など、的確なアドバイスをいただきました。また、訓練後には三浦様を講師に防災研修を行い、防災への意識が一層高まったと感じます。



ル・ソラリオン：非常用自家発電機設備整備

ル・ソラリオンでは10月末に「非常用自家発電機設備整備工事」が完了しました。

施設において電気が動力源となる設備は非常に多く、停電時にはご利用者の生活に多大な影響が及ぼされてしまいます。今回の事業により停電時にも安定した電力供給が行われ、ご利用者へ安心・安全なケアや生活の提供が継続できるようになりました。



「非常用自家発電機」

一杯の味噌汁に込めた思い～入院中最後の調理訓練～

米子東病院

訓練を行った患者さんは入院当初は立つことも難しく車いすでの生活でした。退院されるまでの2ヶ月間、リハビリ計画に従い、手指の動作から歩行バランス等々、退院に向けて身の回りのことが1人でできるよう日々訓練をされ、それに対し、医師、看護師、介護士、セラピストが協働でサポートしました。自宅の台所、トイレの改修も行いました。そして入院中最後のリハビリが「調理訓練」。実際に包丁を使い、食べ慣れていた「大根の味噌汁」を作られました。患者さんは「これで不安なく自宅に帰れる」とにこやかな笑顔で一杯の味噌汁を味わい、病院を退院し自宅に戻られました。



セラピストが見守る中、調理から食器洗いまで一人で頑張られました。

Web を活用した地域交流

ル・サンテリオン鹿野

新型コロナウイルスの影響で臨床実習が行えなかった鳥取社会福祉専門学校生に向け、レクリエーション学の一環としてWebを通しての交流会を行いました。

ご利用者と学生が画面を通して「たき火」等の歌体操や食材あてクイズなどを行い交流を楽しみました。最後には、ご利用者より「また来てくださいね。」と挨拶があり、学生の方々も、その言葉に頷きながら交流会は終了しました。



画面を通しての交流

認知症予防ゲーム

グループホームはまむら

認知症予防ゲームは、ルールを理解しながら手や身体全体を動かすため、脳の活性化や転倒予防にもつながることが期待されています。また、人と交流を図ることにより「楽しい」「またしたい」と思うことで生きがいにも繋がっていきます。

グループホームはまむらでは、毎月1回、認知症予防ゲームを実施し楽しい時間を過ごしています。



頭の体操中～



輪になって自己紹介

グループホームかりん「子ども食堂」を開催

マグノリア

12月25日(土)、グループホームかりん「子ども食堂」を開催しました。感染対策の為にテイクアウトでの対応をしていますが、毎回80食前後が1時間程で完売しています。

社会福祉法人として地域貢献を行い、子どもの孤食を減らし、子どもと大人や高齢者の交流の場を増やし、認知症高齢者の理解を深める為の活動の展開、ご利用者の役割の場の提供を目指しています。



ますます便利に！キャッシュレス決済の取扱事業所、取扱種類を拡大！！

仁厚会・敬仁会ではキャッシュレス決済を推進しております。

このたび仁厚会は、クレジットカードはもちろん、電子マネー、QRコードもご利用いただけるオールインワン端末機を全事業所に導入いたしました。取扱種類は下表のとおりです。

キャッシュレス決済の最大のメリットは現金の持ち合わせがなくても支払いができること！しかもお会計をスピーディーに済ませることができます。そして新型コロナウイルス感染症防止の観点からも、現金受け渡しリスク、対面リスクの軽減が期待されています。

入院費、外来費、利用料等のお支払いにご利用いただけます。ぜひご利用ください。

【令和4年1月1日現在】

法人名	事業所名	クレジットカード	QRコード決済	電子マネー
仁厚会	全事業所	VISA、JCB、Mastercard 他	PayPay、d払い、LINEPay、auPAY 他	Suica、PASMO、iD、QuicPay 他
敬仁会	ソラリオン葛飾	VISA、JCB、Mastercard 他	PayPay、d払い、LINEPay、auPAY 他	Suica、PASMO、iD、QuicPay 他
	ソラリオン西新井			
	ソラリオン綾瀬			
	あやせババール園			
	ボンジュール	—	LINEPay、auPAY 他	—

第2回「川柳・短歌コンテスト」を開催

仁厚会・敬仁会ではコロナ禍での様々な思い、心の声を表現できる第2回「川柳・短歌コンテスト」を開催しました。多数の応募の中から選ばれた最優秀賞作品を紹介いたします。

【コロナ部門】川柳の部

【最優秀賞】

「コロナ様 あなたの自粛は いつですか？」
明徳 千昂 さん（よどえババール園）

【コロナ部門】短歌の部

【最優秀賞】

「お盆には 帰ってくるの 待ってるね 警戒レベル ないあの世から」
佐々木 政治 さん（よどえババール園）

【フリー部門】川柳の部

【最優秀賞】

「夜勤明け キャンディーリンクで 即寝落ち」
堀 真也 さん（敬仁会館）

【フリー部門】短歌の部

【最優秀賞】

「空高く 成りゆく 瓜も負けまいと 背伸びし孫の手の先に」
森 栄子 さん（藤井政雄記念病院）

ル・ソラリオン厨房の特徴を簡単にお願いします
介護老人福祉施設ル・ソラリオン内に厨房があり、19名の厨房スタッフが勤務しています。ル・ソラリオンの食事はもちろんですが、隣接する介護老人保健施設ル・サントリオンの食事と一緒に作っているため、朝夕は220食、昼は280食を提供しているかなり規模の大きな厨房です。また、噛む力や飲み込む力が弱くなっておられる方が全体の半分以上を占めており、やわらかさや飲み込みやすさに配慮した食事（以下 嚥下調整食）の提供が必須となっております。

「だから嚥下調整食に力を入れておられるのですね。」
以前は出来上がった食事をフードカッターでミンチ状にしたり（超刻み食）、ミキサーでペースト状にして（ペースト食）提供していました。

しかし、ミンチ状やペースト状にすると、料理の量が減ってしまうため、たくさんの方が食べられない方には負担が大きく、また栄養価も薄まってしまうという課題を抱えていました。そこで、これらの問題を解決するために調理・加工方法や食材の見直しを行い、新たな食事形態「ソフト食」と「新ペースト食」の導入を開始しました。

「ソフト食」「新ペースト食」の特徴を教えてください。

大きな特徴は、①食事の量は減っても栄養価は充分確保できること、②食事の出来

「ご利用者の皆様にとって毎日のお食事が「楽しみ」であり「喜び」であっていただきたい。それは嚥下調整食であっても同じで、「食べやすさ」、「栄養面」、「おいしさ」の「どれか」ではなく、「どれも」妥協しない食事の提供を今後も行っていきたいです。

「今後に向けて一言お願いします」
ご利用者の皆様にとって毎日のお食事が「楽しみ」であり「喜び」であっていただきたい。それは嚥下調整食であっても同じで、「食べやすさ」、「栄養面」、「おいしさ」の「どれか」ではなく、「どれも」妥協しない食事の提供を今後も行っていきたいです。



今回はル・ソラリオン厨房におじゃましました。
噛む力・飲み込む力が弱くなってこられた方に配慮した食事
「食べやすさ」も「栄養面」も「おいしさ」も妥協しない食事を

【見た目の変化（ソフト食）】



左上：普通食
右上：超刻み食
左下：ソフト食

上がりの質（やわらかさや粘度）がいつも一定であること、③見た目でおいしそうと思っただけの食事であること（もちろん実際の味にも自信があります）、の3点です。

「ご利用者の皆様の反応はいかがですか？」
「おいしく」、「食べやすい」、「やわらかさがちょうどよい」との声が聞かれています。また負担なく食べられる食事量になったことで、摂取量のアップや摂取時間の短縮につながった方も多くいらっしゃいます。さらに体重や栄養状態が改善された方もいらっしゃいます。

1	<p>医局新体制へ</p> <p>倉吉病院：兼子幸一院長(4月)、蔡嗣錡医師(9月)、西村祐子医師(11月) 藤井政雄記念病院：佐伯俊成医師(10月)、米子東病院：遠藤哲医師(5月)、ル・サンテリオン北条：吉田良平医師(4月) 歯科クリニック：浅井雅敏歯科医師(4月)、久保将大歯科医師(7月)</p>
2	<p>更に質の高いサービスを目指して</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆「断らないこと」を前提としたサービスを提供。新たな体制やサービスの充実 <ul style="list-style-type: none"> ・精神科専門医プログラム基幹施設として登録、受入開始。治療抵抗性統合失調症治療薬クロナリルの使用登録完了(倉吉病院) ・緩和ケア入院料1の算定、3階病棟の再編成(藤井政雄記念病院) ・西部事業所のより一体的な運営を目指し「3経会」[J.T.B.C.]の立ち上げ(米子東病院、ル・サンテリオンよどえ、ガーデンハウスよどえ) ・退所者の在宅フォローアップのため訪問リハビリを開始(7月)(ル・サンテリオン北条) ・LIFEへのデータ提出を実施し、科学的介護に取り組み加算を取得(介護事業所) ◆法人連携を一層強化 <ul style="list-style-type: none"> ・敬仁会館へ藤井歯科クリニックから定期的に歯科衛生士派遣開始(11月) ・就労支援サービス開発室発足(4月) ・就労支援5事業所合同販売会となる「ふれあいはあとマルシェ」を開催(11月)
3	<p>新型コロナウイルスへの対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆事業所内でコロナ発生 <ul style="list-style-type: none"> ・感染制御室とも連携を取り短期間で終息を図った。早期の自宅待機指示や計画的なPCR検査の実施により拡大を免れた ◆制限が続く中でもできることを！ <ul style="list-style-type: none"> ・面会室(ル・サンテリオン北条、ル・サンテリオン鹿野)や陰圧室(敬仁会館、あずさ)の設置、ゾーニング工事(ル・サンテリオン鹿野) ・東京3施設でのビニールハウス面会、ゾーニングシステム「安全太郎」の開発など、職員からのアイデアを活用
4	<p>地域貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ワクチン接種で地域の保健衛生に貢献 <ul style="list-style-type: none"> ・仁厚会敬仁会で職域接種を実施(延接種回数577回) ・中部市町の集団接種でのワクチン接種に協力(延協力者数：医師14名、看護師38名) ・宿泊療養施設への応援(藤井政雄記念病院、米子東病院) ◆倉吉病院のコロナ病床にて8名の陽性患者を受け入れ ◆マグノリアのこども食堂をテイクアウト方式で実施(6・7・10・11・12月)
5	<p>人材の確保と定着</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆新たな教育研修機会の創出 <ul style="list-style-type: none"> ・eラーニングの積極的活用として、「CandY Link(キャンディーリンク)」を、リハビリ職向けに「リハノメ」を導入 ・個人単位での研修受講や受講履歴管理の目的で、「ナレッジリバー」を導入し、医療福祉学会を開催(2年ぶり) ◆初のベトナム人留学生の採用(ル・ソラリオン) ◆東京互助会によるオンライン旅行の実施(11月) ◆コロナ禍を楽しむため、川柳・短歌コンテスト実施(1月、7月)
6	<p>倉吉病院増改築工事進む</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆中央棟が完成し、倉吉病院の外來機能が移転(2月) <ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすいアプローチ、もりのみカフェやホールなど外部に開かれたアメニティ空間を実現。患者さんの呼び出しシステムの導入 ◆倉吉棟の改築も順調に進む(順次改修と移転) <ul style="list-style-type: none"> ・2階認知症病棟60床(7月)、3階急性期病棟60床【内ストレスケア病床21床】(8月)、4階精神療養病棟60床(11月)
7	<p>災害に強い施設整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆倉吉病院&藤井政雄記念病院 ↔ 米子東病院 医療情報データの相互バックアップ環境を構築【災害時の医療情報データ保全】 ◆非常用自家発電機の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ル・サンテリオン北条、ル・サンテリオンよどえ、敬仁会館、ル・ソラリオン(ル・サンテリオン鹿野、あずさ、ル・サンテリオン、ル・ソラリオン名和は整備予定) ◆ゆりはま大平園で3日間に及ぶ停電発生(11月) ◆水害時のマイクロバスによるル・ソラリオンへの避難経路の確立(シルバー倉吉) ◆7月に豪雨災害発生。ババール園周辺の水路が冠水し、床上浸水直前まで雨水が接近
8	<p>ICTの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ネットワークインフラの刷新プロジェクト始動。各施設を対象に経年劣化をしているケーブル、機器の刷新を予定 ◆コロナ禍で行事が様々な制限を受ける中、新たな取り組みとしてeスポーツを導入(倉吉病院) ◆オンライン診療の体制を整備(倉吉病院、藤井政雄記念病院) ◆あやせババール園に連絡帳アプリ「キッズリー」導入(4月) ◆保育所行事の動画配信サービスの充実(あやせババール園、ババール園、よどえババール園) ◆「オフィスステーション」導入により年末調整の効率化とペーパーレス化を実現 ◆オールインワン型クレジット端末を全事業所に設置しキャッシュレス決済を促進(12月)
9	<p>新体制へ移行</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆情報管理室→「デジタル部」 ◆法人事業部→「栄養ケアセンター」 ◆在宅医療福祉センター→「在宅サポートセンター」 ◆藤井政雄記念病院 地域連携室→「藤井政雄記念病院 地域連携センター」 ◆敬仁会に運用サポートマネージャーを配置(障がい・保育・看護分野)
10	<p>コロナ禍でもご利用者に笑顔を</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆お神輿パレード、ハロウィンパレードで山根エリアの各事業所を賑わせた(ババール園) ◆職員の特技を活かしてオンラインライブを実施(ル・ソラリオン西新井) ◆韓国交流員の方とリモートで国際交流を図った(大和保育園) ◆7月にすまいはあとまつりを実施し、デイケアにもオンラインで中継を実施(倉吉病院)

地域の方へ作品披露

イベントに出品し、ご利用者の作品を地域の方にも楽しんでいただきました。

●10月30、31日 大山町文化祭 ル・ソラリオン名和



●10月15～17日 かつしか大人のアートフェア ル・ソラリオン葛飾



調理の魅力 PR ～県立米子ハローワークにて～ 栄養ケアセンター

ハローワーク主催の「事業所説明会」に参加しました。複数の求職者の参加があり、法人概要や厨房業務の説明に真剣に耳を傾けておられました。栄養ケアセンター単独での説明会で、調理に興味のある方、未経験だが新たな一歩を踏み出そうとする方などの来場があり、このご縁が採用に繋がればと担当者のプレゼンにも熱が入りました。同時に「企業PRコーナー」への出展も行いました。



事業所説明会の様子

企業PRコーナー

※調理員の募集を随時、受付けております。ご興味のある方は、仁厚会人事課へ。ご連絡をお待ちしております!!

電話 0858-26-1012



ババール園



「ハロウィンパレード」
皆で仮装してパレードを楽しみました。

Photo
Report



「日帰り旅行」
妻木晩田遺跡に行きました。

よなご大平園



上井保育園



「七五三参り」
波波伎神社にお参りました。

具たくさんスープカレー



材料(2人分)

葉付きカブ	……中1個	切り油揚げ	……20g
皮むき里芋	……中3個	おろし生姜(チューブ)	……3cm
人参	……中1/4本(50g)	カレーうどんスープの素(粉末)	……1袋
しめじ(ほぐし)	……30g	水	……300cc
肉団子(解凍)	……100g	油	……大さじ1

【作り方】

- ①カブは、厚めに皮をむき一口大に切る。カブの葉は2~3cmに切る。
- ②里芋は一口大に切る。
- ③人参は皮をむき2cm幅のいちよう切りにする。
- ④しめじは長ければ手で2~3等分にちぎる。
- ⑤鍋に油を熱し、カブの葉を炒める。(飾り用に葉を少し取り出しておく)
- ⑥⑤に人参・カブ・里芋・生姜を入れ強火で炒め焦げ目を付ける。
- ⑦⑥に油揚げ・肉団子・水300ccを加え中火で野菜に火を通し、カレーうどんスープの素を加えまんべんなく混ぜ合わせる。
- ⑧器に盛りつける。

栄養効果など

根菜類は血行をよくして体を温める野菜です。
カブの根の部分は、消化酵素を含み胃もたれ・胸やけの解消や整腸効果があり、カブの葉はβ-カロテン・ビタミンCが豊富で粘膜や皮膚の健康維持、風邪の予防や疲労回復などの効果があります。

【調理のポイント】

カット済みや火の通りやすい食材を使い、味付けも簡単なので単身者にも挑戦しやすいレシピです。
カブはアクが少ないので下茹でがいりません。外側の部分は筋が多いので皮を厚めにむきます。カブの葉や茎は炒め物・汁物・漬物にも利用できます。大根や長芋などの野菜を使ってもできます。



今回のレシピ担当

倉吉病院ダイケア
管理栄養士/福井富美代

マイナンバーカードが健康保険証として利用できるようになりました

仁厚会の医療機関でマイナンバーカードを保険証として利用いただけます。
転職・結婚・引っ越し等があっても新しい保険証の発行を待たず医療機関が利用できます。
本人の同意のもと、過去の薬剤情報等が確認できるので正確なデータに基づく診療が受けられます。
カードリーダーにマイナンバーカードを読み込ませるだけなので保険証確認に待ち時間がありません。

【対象施設】倉吉病院・藤井政雄記念病院・藤井政雄記念病院附属歯科クリニック・米子東病院



社会医療法人 仁厚会 〒682-0023 鳥取県倉吉市山根43 TEL.0858-26-1012

病院機能評価認定

医療福祉センター倉吉病院	TEL.0858-26-1011
藤井政雄記念病院	TEL.0858-26-2111
米子東病院	TEL.0859-56-5232

ISO9001取得 (JMAQA)

ル・サンテリオン北条	TEL.0858-36-5220	ガーデンハウスよどえ	TEL.0859-56-5210
ル・サンテリオン鹿野	TEL.0857-84-3700	在宅サポートセンター	TEL.0858-26-2346
ガーデンハウスはまむら	TEL.0857-82-6500	栄養ケアセンター	TEL.0858-26-1517
ル・サンテリオンよどえ	TEL.0859-56-4073		

ISO9001取得 (JSA)

藤井政雄記念病院	TEL.0858-26-2111
----------	------------------

藤井政雄記念病院附属歯科クリニック	TEL.0858-26-4276
大和保育園	TEL.0859-56-2203

仁厚会・敬仁会
ホームページ QR コード



社会福祉法人 敬仁会 〒682-0023 鳥取県倉吉市山根55 TEL(0858)26-3864(代)

ISO9001取得 (JICQA)

地域ケアセンターマ グ ノ リ ア	TEL(0858)26-3922	介護老人保健施設 ル・サンテリオン	TEL(0858)26-3051	保育所あやせババール園	TEL(03)5613-8851
介護老人福祉施設 ル・ソラリオン	TEL(0858)26-0115	介護老人保健施設 ル・サンテリオン東郷	TEL(0858)32-2570	保育所よどえババール園	TEL(0859)56-5268
介護老人福祉施設 ル・ソラリオン名和	TEL(0859)54-6500	障がい者支援施設 敬仁会館	TEL(0858)26-0480	養護老人ホームシルバール倉吉	TEL(0858)26-0821
介護老人福祉施設 ル・ソラリオン葛飾	TEL(03)3601-3711	介護施設ゆりはま大平園	TEL(0858)32-0780		
介護老人福祉施設 ル・ソラリオン西新井	TEL(03)3899-3005	介護施設よなご大平園	TEL(0859)56-6226		
介護老人福祉施設 ル・ソラリオン綾瀬	TEL(03)5613-1176	保育所ババール園	TEL(0858)26-0211	保育所上井保育園	TEL(0858)26-0868 (指定管理)